

### <道徳の「学び方」授業の基本型>

- ①教材文の読み聞かせ  
教科書の教材文をゆっくりと読み聞かせる。（音読では内容が理解できない。）
- ②基本事項の確認  
主人公の確認、このお話で何を伝えたいのかを簡単に確認する。（一問一答型でよい）
- ③感想を書かせる  
このお話を聞いて「学んだこと」「これからやりたいこと」をノートに書かせる。
- ④調べ学習（個別 or 協働）  
「自己振り返り型」「地域調査型」「偉人調査型」で、Googleスライド等にまとめる。
- ⑤セルフチェックをする  
自分が設定した目標を、1週間ごとにセルフチェックし、評価する。（ループリック）

## A.自己振り返り型

- ①自分の「家族」や「考えていること」、自分の身の回りのことについて、振り返る。
  - ②振り返ったことを、Googleスライド等にまとめる。
- ※この内容の場合、スライドなどにまとめずとも、ノートに書くことで「個人内対話」をすることができる。

わたしたちの道徳3.4年

わたしたちの道徳3.4年

わたしたちの道徳3.4年

わたしたちの道徳3.4年

心のノート5.6年

私たちの道徳5.6年

## B.地域（ふるさと）調査型

- ①自分が住む地域について、次のことを思い出したり、調べたりする。
  - 1.オススメの（好きな）場所
  - 2.おいしい食べ物
  - 3.お祭りなど、昔から伝わっているもの
  - 4.お世話になっている人
- ②お家の人や地域の人に、インタビューする。
- ③Googleスライドなどで、まとめる。

心のノート1.2年

わたしたちの道徳1.2年

わたしたちの道徳3.4年

わたしたちの道徳3.4年

わたしたちの道徳3.4年

心のノート3.4年

わたしたちの道徳3.4年

わたしたちの道徳3.4年

## C.偉人調査型

- ①内容項目に合う偉人を1人選ぶ。（教師が4名程度紹介できるようにしておく）
- ②内容項目に合う「偉人のエピソード」を2つ調べて書く。
- ③内容項目に合う「偉人の名言・格言」を書く。
- ④偉人から学んだことを書く。
- ↓
- ⑤これからどうしたいのかをまとめる。

心のノート3.4年

心のノート3.4年

心のノート3.4年

心のノート5.6年

わたしたちの道徳3.4年

私たちの道徳5.6年

私たちの道徳5.6年



**【「心のノート」「私たちの道徳」には、道徳の学び方がたくさん掲載されていた！】**

「心のノート」は、文部科学省が2002年4月、全国の小・中学校に無償配布した道徳の副教材である。この教材には、読み物教材だけではなく、自分で考えたことを書いたり、調べ学習をしたりするページが、読み物教材とセットで掲載されていた。また、2014年に心のノートの代わりに配布された「私たちの道徳」にも、同様に自ら学ぶための資料がたくさん掲載されていた。心のノートや私たちの道徳に掲載されていた「記述式のワークシート」を、向山型の学び方のように、フォーマットを示し、それに合う形で個別にまたは協働的に進めることができるような授業の型を創っていく必要がある。